

広報

いまり No.440

秋を射る…正鶴会弓道選手権大会(9/16)

'90
10月

ゆがま
弓構えの姿勢で呼吸をととのえる(関連記事13ページ)

〈人口〉 男28,752人 女32,136人 計60,888人(前月比+26)〈世帯数〉17,409世帯(9月1日現在)

環境問題
を考える

ふるさとの川を

この山河 伊万里よ
ふるさとは 先は溢れ……
(文響詩伊万里から)

思い出に残るふるさとの
山河は美しいものです
しかし、そのふるさとを
私たちは大切にしているでしょうか
家庭から何気なく流している
食事の残り物や洗濯水が
実は知らないうちに
ふるさとを汚しているのです…

家庭からの排水が川を汚している

市の面積は254.84^{km}。この広い土地のなかを、384本の川が47万^人にわたって流れています。

これらの川は、ふるさとの風景として心に安らぎを与えてくれるだけでなく、雨水や生活排水を海へ運んだり、農業用水としても利用されるなど重要な役割りを果たしています。有田川や松浦川、佐代川からは飲料水としても水道に取水しています。

このように川は、私たちの生活に欠かすことのできない、大切なみんなの財産です。

市内の川の 汚れ具合は？

川は、ある程度の汚れた水が流れ込んでも、微生物の働きなどでものきれいな流れを取り

戻す自浄作用という機能があります。しかし、自浄作用の能力を超えていろいろなものが流れ込むと、川は汚れ、にごり出してきました。

市や県は、川の環境を守るために定期的に調査をして、水質の監視をしています。

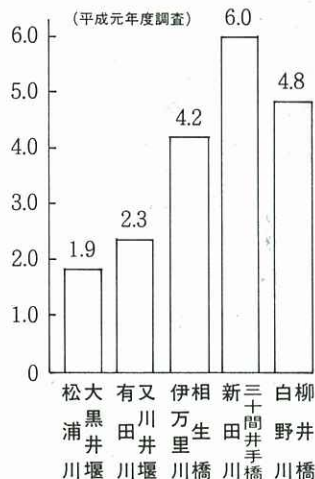
市内の河川の現状はどうなっているのでしょうか。

BODとは…

BODとは、水質の汚れを表す単位で、水中の汚れが微生物の働きで分解されるときに消費される酸素の量を示します。

単位を mg/l で表し、この数字が多いほど水が汚れていることになります。

河川の汚染状況(BOD)



BOD 2 以下…通常の浄水操作で飲料水として使用できます。泳ぐことができます。

BOD 3 以下…飲料水として使用できるギリギリの値。

BOD 5 以下…こい、ふなの養殖に使用できます。

守るために

下水道整備が待たれる市街地下流

調査か所の中で汚染がすすんでいるのは、二里町東八谷堀の区画整理の中にある新田川三十間井手橋、大坪町柳井町の白野川柳井橋、伊万里町の伊万里川相生橋のところで、BOD4.2～6.0と汚染度を示す値が高く

なっています。

3か所とも住宅が密集した市街地からの排水が集まるところで、家庭排水による汚染と言えます。市街地の下水道整備による環境浄化が最も期待されているところです。



○伊万里川河畔

もしこれだけの汚れのもとを川や海に流したら……こんなに大変！	汚れのもと()内の量を捨てたら	魚が住める水質にするために必要な水の量
	みそ汁 (200ml) 	風呂おけ何杯分? 4.7杯分
	おでん汁 (500ml) 	25杯分
	使用済の天ぷら油 (500ml) 	330杯分
	米のとぎ汁 (2ℓ) 	4杯分
	牛乳 (200ml) 	10杯分
ラーメンの汁 (200ml) 	3.3杯分	

(風呂おけ1杯300ℓ)

台所には汚染原因がいっぱい

海や川の汚れの原因は、工場などからの排水であると言われてきましたが、排水規制が強化されましたが、排水規制が強化されるなどその防止対策が進み、今では私たちの日常生活から排出される生活排水が、海や川を汚す大きな原因となっています。

市内の河川に流れ込む汚れの量は、実に72ℓまでが家庭から

の排水であるという結果が出ています。

台所の排水に含まれる汚濁物質(BOD)の濃度は極めて高く、例えば、おわん一杯のみそ汁を川に流すと、魚が住める水質にもどしてやるためには、風呂おけ4.7杯分もの水が必要です。



米のとぎ汁2ℓ

牛乳200ml

ラーメンの汁200ml

おでん汁500ml

みそ汁200ml

天ぷら油500ml

この6つの汚れのもとを、家庭から川へ流すと、魚の住める水にするために、1升びんに、ナント6万3,000本の水が必要です。

あなたにもできます排水対策

生活排水を、水を汚さずに処理する理想的な方法として公共下水道や合併浄化槽の整備があります。伊万里市は昭和53年度から下水道の整備にとりかかっていますが、完了するまでにはばく大な費用と多くの年月がかかります。それまでの間、川や海を汚れから守るためには、私たちが家庭から出す生活排水の汚れをできるだけ減らして流す

ことが必要です。

それでは、私たちが家庭でできる生活排水対策にはどんなものがあるのでしょうか。



無リン洗剤で、正しい量を



流しにはコーナーやストレーナー(目の細かいゴミ受け)を

- ▶ 調理くず、残り物を流さない
- ・ 流しにコーナーやアミを置く
- ・ 水切りをしてゴミとして出す
- ・ 米のとぎ汁も植木の散水に
- ▶ 使用済み食用油を流さない
- ・ 紙や布にしみこませて焼却
- ・ 少量の場合は、紙などにしみこませてゴミとして出す
- ▶ 洗たくは石けんや無リン洗剤

台所の排水は 家庭の主婦が監視



市婦人会
生活部長
吉永^{ひさこ}子^{きん}
(二里町作井手,66)

去年婦人会でアンケート調査をしたんですが、海や川を家庭で汚しているものかなりあり

ます。下水道の浄化センターも見学に行きましたが、油やゴム、ビニールなどがいっぱい浮いていました。伊万里で特に多いのが油だそうで、ほかのセンターの6倍の量だと聞いて驚きました。アンケートでも10人に1人は台所から油をそのまま流しているという結果が出ています。

家庭からの排水をできるだけきれいにするには、台所をあずかる主婦が取り組まないといけないことなので、ネットを使って直接ゴミを出さないことや、

油を流さないようにと呼びかけをしています。

二里町婦人会では、農協婦人部と協力してアルミ缶の回収もしています。結果をみて全町に広げたいと思っていますが、アルミ缶を再利用すると、原料から作る場合の3分の1の電力ですむそうです。

地球規模でいろいろな環境問題が話題になっていますが、難しいことではなく、まず身近な環境問題に意識をもってもらうと取り組んでいるところです。

清流をよみがえらせるために

それぞれの家庭が、生活排水を汚れたままの状態ですらないように心がけることは、きれいな川や海を取り戻すための、身近な務めです。そして、家庭の工夫でできるだけきれいになった排水を、さらに高度処理する施設が公共下水道です。

伊万里市では、伊万里川をかつての清流によみがえらせることをひとつの目標に「伊萬里津の水面が映える下水道」をキャッチフレーズに、昭和53年度から公共下水道事業を行っています。

公共下水道の役割

公共下水道は、都市の環境を整備するためにはなくてはならない施設です。

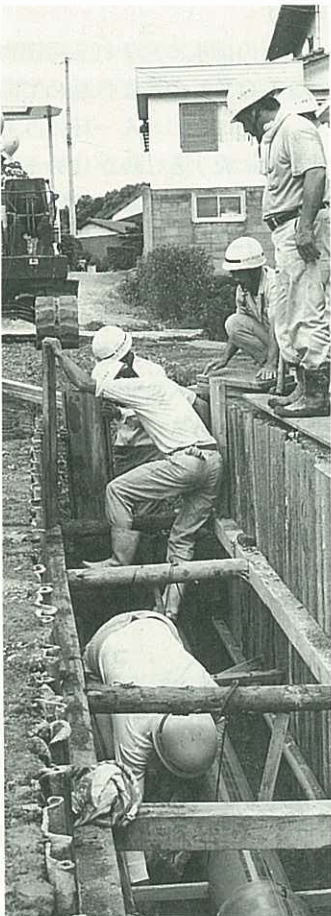
それは公共下水道が次のような役割を持っているからです。

- 家庭からの生活排水や工場などの排水を終末処理場に集め、浄化してから川などへ放流するため、川や海を汚さない
- 大雨のときなど、雨水を集めて川などへ放流し、まちの浸水を防止する
- 家庭からの排水が周辺にとどまらず地下の下水管で浄化センターへ運ばれるので、ハエやカの発生を防ぎ、汚水の悪臭も解消できる

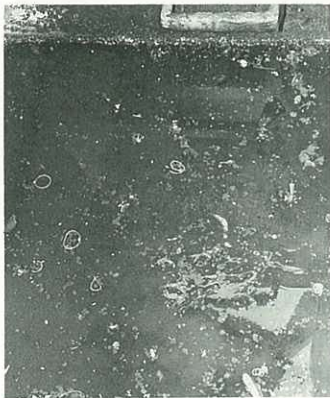
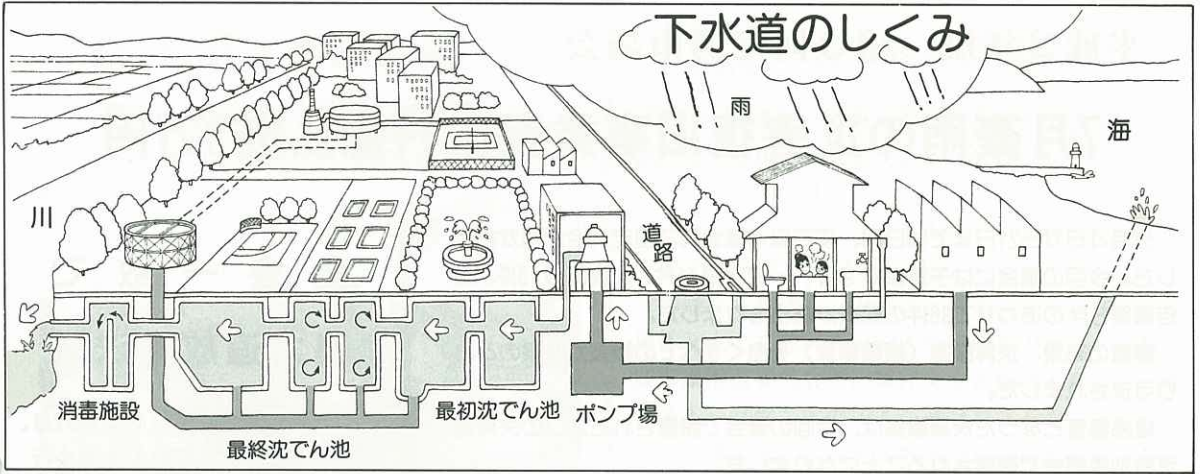
加入率は61% 早期加入を

公共下水道の整備は昭和53年度から始まり平成17年度に完了するという、28年間にわたる長期計画です。

事業は1期工事が平成7年度まで行われる計画で、昭和63年3月には立花台地と市街地の一部の区域で工事が完了し、下水道の使用ができるようになりました。そして今年の8月までに、対象区域の2,800戸のうち1,718戸がトイレを水洗化し、排水設備を設置して、下水道へ接続する工事を済ませています。加入率は61%と低く、早期加入を呼びかけています。



●伊万里のまちの下には、下水管が縦横に走り、その距離は現在8万8,239mになります。そして毎日、1,900トンの汚水や尿を浄化センターへ運んでいます。



①浄化センターに流れ込んだ排水

油やゴムがいっぱい

下水道を使用している家庭からは、排水に含まれる油の量が30ppm（1%当たり30部）以上の水は流したらいけないことになっていますが、平均で6倍、ひどいときは基準の40倍の油が含まれていることがあります。

下水道がないときは、そのまま川の水を汚していたんですね。

ど便所や汚水のおいにお店のお客さんに、におわないかと心配なときもありました。工事の説明会にはほとんど欠かさず出席し、そこで下水道の役割や環境問題について学びました。下水道にしてからも、食用油などは流しに流さないで、固めてゴミ袋で出すように心がけています。

下水道の使用料は月4,000円から5,000円（一般家庭の平均は1,850円）かかります。くみ取り料が2人で月500円ぐらいでしたから、単純に比較すればずいぶん割高に思えますが、清潔な生活が送れ、また自然を守るためにも必要な経費と考えています。

トイレの改造には 融資のあつ旋

下水道は、道路や橋、公園のように不特定多数の市民がいつでも自由に使用できるものと違い、下水道の処理区域という限られた地域の人しか利用できません。その建設費を国からの補助金と市の予算だけで賄うことは、利用できない人にも負担をかけることになり「税の不公平」になります。

そこで、下水道の恩恵を受ける処理区域内の人に建設費の一部を負担していただくことにしています。負担金の額は、土地1部当たり450円です。

また、下水道の使用が開始された区域の人は、3年以内にトイレの改造工事などが必要です。この改造にもお金がかかりますが、改造工事をできるだけやりやすくするために融資のあつ旋や資金を完済したときの利子補給制度があります（融資関係の詳しいことについては「広報いまり9月号」の16ページをご覧ください）

清潔な生活と 自然を守るために



本町2丁目
かっこ
河原捷子
さん(52)

昨年の9月から下水道を利用しています。くみ取り式便所を水洗便所に改造し、家庭排水も下水管に接続しました。実感としては、家の中が清潔になったことです。それまでは、家で商売をしていますので、雨の日な

平成2年度 第3回定例市議会

7月豪雨の災害復旧事業費に11億2,563万円

9月4日から21日まで18日間、伊万里市議会第3回定例会が開かれました。今回の議会には予算議案9件、一般議案11件、決算議案13件、報告議案3件のあわせて36件の議案が提出されました。

審議の結果、決算議案（継続審査）を除くすべての議案が原案のとおり可決されました。

継続審査となった決算議案は、今回の議会で設置された2つの決算審査特別委員会で審議されることになりました。

地域総合整備資金貸付金に6億4,500万円

一般会計補正予算は31億3,384万円を追加して、予算の総額が191億750万円になり、前年同期に比べて25億4,758万円増え、15.4%の伸びとなりました。

今回の補正は、7月2日の豪雨で被害を受けた農地や農業用施設、公共土木施設などの災害復旧事業費の追加が全体の3分の1以上を占めています。補正の主な内容は次のとおりです。

●地域総合整備財団（ふるさと財団）の支援で民間事業者の活動を助け、活力と魅力ある地域づくりの推進を図るための地域総合整備資金貸付金 6億4,500万円 ●大川町に建設予定の井手口川ダム周辺地域整備計画調査事

業費600万円 ●今後の公共施設整備の財源とするための公共施設整備基金積立金 1億5,000万円 ●将来にわたる財政の健全化を図るための減債基金積立金 4億1,100万円 ●鍋島藩窯公園関所柱の移転立替事業費280万円 ●足もと道路の維持工事及び生コンなどの補修資材費4,000万円 ●市単独事業の改良舗装事業費及び生活道路の舗装資材費2,300万円 ●重病、重傷患者の転院搬送時の振動防止を図るための救急車用防振ストレッチャー設置事業費180万円 ●新伊万里中学校の備品整備事業費4,180万円 ●英会話力向上を図るための語学学習システム（LL機器）整備事業

全会一致で 暴力追放を決議

市議会は、最終日の9月21日、全会一致で暴力追放の決議を行いました。

決議の内容は「市民の安全を守り、豊かな町づくりを目指すため、社会環境を破壊するような暴力を否定し、市民といっしょになって暴力を排除、追放する」というものです。

これは、最近市内で相次いで発生している暴力事件に対し、市議会が、暴力を許さない強い姿勢を表したものです。

費1,000万円 ●1,700冊の図書を積んで市内27か所を17日サイクルで巡回する移動図書館（ブックモービル）整備事業費2,135万円 ●東山代運動広場夜間照明施設整備事業費2,252万円 ●7月水害に伴う災害復旧事業費11億2,563万円 ●広域農道や道路改良などの県営事業負担金 2億9,676万円

ソノさんで百一歳、三番が瀬戸町の岡部サヤさんで百一歳、先ほどの渡邊りハさんが四番にいられた。
県内の満百歳以上では女性が八十割ということであるが、市内では百割が女性で、男性の最高齢者は二里町大里の西岡峯次さんの九十七歳であるから、伊万里市の男性はもっと頑張って長生きしてもらいたい。
テレビで見ていると百歳以上でも元気な方が多く、現役として仕事をしておられる方もあり、伊万里市の最高齢者の山口タカさんも非常に気配りのいい方で、いつもみんなに感謝しているとすばらしい笑顔を見せてくださった。
私はわが町のライフスタイル（年齢に応じた目標）として
(一)お年寄りの安心して住めるまち
(二)若者に魅力のあるまち
(三)子どもが誇りをもって育つまち
をめざし、特に高齢化は全国平均より十年早いので「モデル長寿村」を造って十年後の全国の指針にしたいと思っています。
(竹内)

暴力追放市民会議で 署名運動展開



○市民会議で「暴力追放」を呼びかける竹内通教会長

伊万里警察署（馬場重利署長）と佐賀県警捜査2課による暴力団壊滅作戦が展開されるなか、9月19日、緊急の伊万里市暴力追放推進市民会議（竹内通教会長、74委員）が市役所で開かれました。

席上、馬場署長から「今こそ壊滅に向けて力を結集するとき。小さなことでも勇気をもって警察へ届け出てください」と、暴力団追放のための市民の協力を要請しました。

会議では「警察当局の徹底した24時間体制による取り締まりで暴力団は完全に弱体化している。今が暴力団を絶滅に追い込む絶好の機会」として、「自分たちのまちは自分たちで守る」の合い言葉のもとに、全市民が一丸となって暴力追放運動に取り組むことを決めました。そして市民ひとりひとりが行動を起こそうと、各町防犯協会とともに「暴力追放署名運動」を実施することにしました。

このほか、「暴力団を恐れない・暴力団に金を出さない・暴力団を利用しない」の、暴力追放3ない運動を徹底することを申し合わせました。

百歳といえは黒川町清水の渡邊りハさんが七月十六日で百歳になられたので百歳記念メダルを贈ったが、伊万里市もこれで百歳以上が五人になった。ちょうどどこまで書いたとき大川町大川野の中尾イヨさんが亡くなられたと連絡があり、残念ながら心からごめい福をお祈りするほかない。それで百歳以上は四人ということで、最高齢者が黒川町椿原の山口タカさんで百二歳この方は連続四年市内の最高齢者である。

二番が南波多町古里の松高

ふるさと創生事業 海外派遣団員決まる

グローバル伊万里海外派遣事業でヨーロッパへ研修派遣する10人が決まりました。

一行は、10月11日から10日間、イギリス、オランダ、西ドイツ、フランスを視察し、20日に帰国する予定で、派遣費用は670万円。

25歳から40歳までの市民を対象に募集したところ、男性38人、女性14人の52人から応募があり、人材育成事業推進委員会で応募作文や書類選考を行い、男性8人、女性2人の10人が選ばれました。

この事業は、ふるさと創生のために国から交付された1億円を基金に積み立て、その利子を活用してこれからの伊万里を担っていく青年を海外に派遣。

「進取の気風づくり」をテーマとして各国の産業、文化を研修視察し、広い視野をもって地域に貢献できる人材を育成しようとして始められたもので、今回が第1回となります。

海外派遣団員（敬称略）

- ・松尾 隆（大川町、40）。松尾雅宏（木須町、37）
- ・前田秋信（南波多町、37）。小笠原博（大川内町、31）。貞方英嗣（新天町、37）。早田文昭（伊万里町、26）。松本富士生（波多津町、34）。石井敏明（山代町、40）。山口恵子（立花町、38）。山崎千代子（二里町、37）



○事前研修会（9/19）

敬老会の該当者は七十五歳以上で、それでも今年は昨年より百三十三人多い四千百七十二人であった。

もともとは六十五歳から始められたが、どこの公民館も狭くなって年齢が引き上げられた。

二十一世紀ともなれば高齢化がさらに進むので百歳以上になるかも知れない。





山口タカさん(102歳)

4年連続で長寿横綱

4年連続の長寿横綱で、今年も元気です。9月5日、長寿を祝って竹内市長が訪問したときも、鉢盛りからおすしをとってやったり、ビールをついでやったりして、元気なところをみせました。耳は少し遠くなりましたが目は良く、時々、新聞を読んだり、本を読んだりしています。



○市長におすしをとってやる山口タカさん
(明治21年8月20日生、黒川町椿原)

長寿ベストテン

伊万里市には今年の9月26日現在で75歳以上のお年寄りが4,172人住んでいます。この1年間に88歳の米寿を迎えた人は男性44人、女性90人の134人で、99歳の白寿を迎えた人は6人で、すべて女性です。

今年の最高齢者は、102歳の山口タカさん(黒川町椿原)、男性では97歳の西岡峯次さん(二里町川東)で、竹内市長が9月5日、2人を訪ねて記念品を贈り、長寿を祝いました。

長寿ベストテンは、次のとおりです(9月26日現在、敬称略)

- 102歳 山口タカ(黒川町椿原)
- 101歳 松高ソノ(南波多町古里)
- 〃 岡部サヤ(瀬戸町漁港)
- 100歳 渡邊リハ(黒川町清水)
- 99歳 力武トメ(弁天町)
- 98歳 小隈エイ(二里町大里)
- 〃 鶴田キク(南波多町古川)
- 〃 前山マツ(木須東)
- 97歳 梶原キヨ(黒川町畑川内)
- 〃 荒井のぶ(東山代町脇野)

※男性の最高齢者西岡峯次さんは全体では15番目です。

男性最高齢は西岡さん(97歳)



○健康の秘けつを話す西岡峯次さん
(明治26年3月25日生、二里町川東)

健康は胃腸が丈夫だから。食べ物も好き嫌いはなく、酒、たばこも口にしないと、長寿の秘けつを披露。

幼稚園児の砂遊びといっしょのようなもので、世の中のことを忘れて極楽と、いまでも畑仕事をしています。

老人福祉大会

元気で長生きしてね

8月31日、第19回老人福祉大会が市民会館で開かれ、市内の老人クラブから約1,100人が集まり、にぎわいました。

竹内市長のあいさつや来賓の祝辞のあと、南波多保育園の前田佑介くん(5)と稗田麗佳ちゃん(5)が「こうして保育園に行けるのは、いつもやさしい

おじいちゃん、おばあちゃんのおかげです。これからも元気に長生きしてください」とお祝いしたことばと花束を贈りました。

午前中は、会員発表や講演があり、午後からの演芸発表では、老人クラブなどで練習した歌や踊りなどが披露され、楽しい一日を過ごしました。



○趣味の作品展

お年寄りの作品とは思えない若々しさで、訪れた人も熱心に見入っていました。



消火協力者へ感謝状



◎左から外川さん、松尾さん、中野さん

市消防本部（山口 正消防長）は9月13日、中野哲朗さん（大坪町、47歳）と外川艶子さん（黒川町、35歳）、松尾浩さん（長崎県福島町、28歳）の3人に消火協力の感謝状を贈りました。

3人は黒川町の同じガソリンスタンドに勤める職場の仲間で、8月12日午後4時35分ごろ、近くの縫製工場から白煙が出ているのを発見。それぞれが消火器を持って現場にかけつけ、天井近くまで上がっていた炎を消し止め、延焼を未然に防いだものです。

救急医療の講習会

9月9日から15日までの救急医療週間にあわせて、市消防本部で12日、市民病院の河野浩太院長を講師に迎え、「高齢者の救急医療について」をテーマに講習会が開かれました。

講習会には、緊急出動要員を除く64人の消防職員が出席し、意識不明の患者に対する応急処置の仕方など、スライドを使っての説明に、メモをとりながら真剣に耳を傾けました。



詩人 犬塚堯さんが講演



伊万里市文化連盟（徳永政夫会長、43団体）主催の文化講演会が9月16日、犬塚 堯さんを講師に迎え市民会館で開かれました。

犬塚さんは「言葉の楽しみと面白さ」というテーマで講演。「言葉は美しいもの。言葉が時代とともに変化するのはしかたがないが、言葉を大事にし、先人たちの心を大切にしなければならない」と話されました。犬塚さんはKBC九州朝日放送専務の要職にあるほか、詩の世界での芥川賞といわれる「H氏賞」や「現代詩人賞」を受賞するなど詩人としても第一線で活躍されています。

立松和平さん伊万里へ

県政広報ビデオ「伸びゆく佐賀」の撮影のために作家の立松和平さんが9月5日、伊万里津大橋を訪れました。

テレビのニュース番組にも出演し、独特の話し方と飾らない人柄で人気のある立松さんを、県がPRビデオのライターに起用したものです。

撮影は4日から6日にかけて吉野ヶ里遺跡など県内の名所、旧跡で行われ、伊万里津大橋では立松さんが飾りつばを紹介する形で撮影が進められました。





★ わが家のPOBPOB ★

上田 ^{ゆり}裕梨ちゃん
(1歳10か月)

英雄・桂子さんの長女

お父さんは船のお医者さんです。時々おててを真っ黒にして助手をしています。アンパンマンとえびが大好きなお茶目なゆりちゃんです(二里町東八谷榎)

ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

エドワードさんの初級英会話教室

サンキューベリーマッチ

語学を学びながら外国の文化や人に接し、国際感覚を身につけようと、外国人講師による「初級英会話教室」が、8月2日から1か月間の集中講義で行われました。

講師は有田中学校で3年間英語指導助手を勤めたスチーブン・エドワード・ライフさん。3年間の体験をもとに本場の英語をわかりやすく教えてくれました。教室には、小学1年生から主

婦まで23人が参加。小、中、高校生のほとんどが登校日以外は毎出席で、「もっと長く教えてほしい」と熱心な声が聞かれました。小学低学年の小さな子どもたちも「サンキュー」などのことばがスムーズに出るようになり、外国人に直接接して、親しみを覚えているようでした。エドワードさんは、9月から



◎よくできましたね(英会話教室の終了式で)

11月までの3か月間、市の国際交流活動員として市内各地を回り、国際交流の輪を広げています。その中で感じたことを広報いまりでレポートしてもらいますので楽しみにお待ちください。

郷土の文化財

— 調査速報 —

やま 山 ン 寺 遺 跡 せき



市教育委員会では8月中旬から9月下旬にかけて山ノ寺遺跡の発掘調査を実施しました。これは釈迦堂の改築工事に伴う事前の調査です。

山ノ寺遺跡は東山代町川内野にある山岳寺院跡で、遺跡中央にある山祇神社には松浦党三代(源大夫久・源四郎大夫直・源二郎大夫清)の祖霊を合祀しています。昭和56、57年と2回の調査で礎石の一部や石垣状遺構の一部が確認され、輸入陶磁器(青磁、白磁、青花、褐釉陶器など)や肥前陶磁器などが出土しました。今回の発掘調査では釈迦堂の西側部分を中心に約120點を調査しました。調査の結果、土壇16か所、小穴12か所などが検出されました。土壇の一部には石を詰めたものがあります。これらは埋葬に関するものと思われます。出土遺物も前回と同様に輸入陶磁器が多数出土しています。今回の調査で山ノ寺遺跡の重要性が、より高められました。

あの人この人 No.86
点訳奉仕の会
「きつつき」の会長
児島享子さん(61)



点訳を始めたのは昭和57年の春からで、足かけ9年の経歴。ご主人の定年退職で2人だけの暮らしとなり、「ボランティアというよりも社会とのかかわりを持ち続けていたい」と始められたそうです。

去年の3月、福岡市から山代町楠久津へ帰郷され、1人で続けるよりも励まし合う仲間がほ

しいと、仲間を集めて今年の5月に点訳奉仕の会「きつつき」を発足。毎月第2、3、4の木曜日に県の点字図書館のテキストを使い勉強会を開いています。

「みなさん熱心で、とても覚えが早いんですよ」のことばどおり、みんなで松浦線と筑肥線の時刻表を点字に訳し、早速視覚障害者2人に点字時刻表を贈り喜ばれています。

福岡時代、点字本で30巻は点訳したという児島さんは、佐賀県点字図書館奉仕員としても活動されています。

「無理をしないで、長く続けていきたい。とりあえずは点訳の勉強をしながら、目の不自由な方の希望を聞いて、例えば食堂のメニューや電話帳など、できるものからやっていきたい」と張り切っています。



浦川 君子さん(21)
新天町(牡羊座、O型)

有田物産に勤めて4年になりますが、教わることばかり。新入社員のつもりで、元気いっぱい頑張っています。

休日は、お友達(女性の!)と食事やドライブを楽しんでいます。長崎の稲佐山がとってもステキでした。いつかは彼と...

カラオケですか?私のはもっばら“手をたたく人”です。

四季の詩

夫の霊乗せ来ひ縁の鬼やんま
山代久原一区 金子 千鶴子

掴み得ぬ夢のいくつと灯の下に
山代町立岩 山本 とも

緞深む掌をじつとみつむる

神戸~伊万里で

アマチュア陶芸家の交流

神戸市のアマチュア陶芸グループ・神戸生活工房(北浦保子会長)の一行8人が8月24日、伊万里アマチュア陶芸協会の山元七次会長宅を訪れ、同協会会員の手作りによる登り窯「皆山窯」で焼いた作品を手に陶芸談義に花を咲かせ、交流を深めました。

両グループは3年前から交流を始め、神戸からは3回目の伊万里訪問となりました。今年4月に開かれた国際アマチュア陶芸展には、神戸生活工房の6人から

9点の作品が出品され、林青彦さん(47)が特別賞を受賞されたほか、佳作、入選に3人が選ばれるなどすばらしい成績を収められています。

今回は神戸から素焼きの作品を持参し、秋には「皆山窯」で焼き上げることになっています。



伊万里アマチュア陶芸協会
員手作りの登り窯を見学する
神戸生活工房の皆さん



愛知県豊田市四郷町

内野正荘さん(57)

(二里町出身)

バンカラ気取りで高げたをはき、はうようにして登った「腰岳」、霜の消えないうちからメジロを追った「平山」、満潮のときは洋服とかばんを頭に結びつけ、今の松島橋付近から八谷搦の自宅まで泳いで帰った「伊万里川」など、伊万里で過ごした青春時代を思い出すと、心楽しくなります。

豊田市には昭和36年12月に移ってきました。人口32万人。トヨタ自動車の故郷で、市内に6

楽しかった青春時代

か所、隣接の三好町に3か所の工場があります。工場の全国分散計画が発表されたときは、市議会も敏感に反応していました。

名所、旧跡に恵まれ、市の中央部を矢部川が流れて水と緑の豊富なまちです。私が特に気に入っているのは、桜の木が多いことで、市内の各所で花見ができます。

今年から伊万里で「どっちゃん祭り」が始まったように、こちらでも昨年「おいでん祭り」が夏祭りとしてスタートしています。「おいでん」は「きんしゃい」の意味です。

私は50の手習いでワープロと



左から奥さんの喜代子さん、正荘さん、長男の憲裕さん、長女の万里子さんと愛犬のチャチャ

スキーを始め、体力維持のために10年前から続けている水泳とあわせて、ストレス解消に役立っています。

伊万里の自然は、私の夢多き青春時代をはぐくみ、心豊かに生きるように教えてくれました。その自然に感謝し、自然保護と開発がうまく調和しながら、伊万里がもっと暮らしやすいまちに発展することを祈ります。

<同和教育 No.70>

もう一人の自分

私たちはふだん、「自分は他人を差別したことがない。誰とでも同じようにつき合っている」と思っている、他人との間でひとたび利害や思惑がからんでくると、うっかり差別の心がはたらいて、その醜い姿を現すという『自分の中に棲む もう一人の自分』を持ち合わせてはいないでしょうか。

無意識のうちに自分の中にひそんでいる差別の心を克服するのは、なかなか難しいことです。

しかし、その「もう一人の自分」を押さえなければ、差別のない真に平等な社会は実現できません。

他人の立場を大切に

今日、表面上は差別は少なくなっているようにみえますが、見えにくいところで、男女の性差別、社会的地位の差別、人種差別など、さまざまな形での差別意識が、私たちの身のまわり



でひそかにうごめいて、大切な人権を傷つけているようです。

私たちは「自分の中に棲むもう一人の自分」にうちかって、男と女の思いやり、困った時の支え合い、人と人との励まし合いを大事にし、日々の暮らしの中で、他人の立場(人権)を大切にするように、努力したいものです。そのことが、今、いちばん叫ばれている<人権の尊重>につながる、一人一人のつとめではないでしょうか。

黒川小にナイター完成

黒川小学校（岡本侑郎校長、338人）の運動場にナイター施設が完成し、9月18日点灯式が行われました。

照明施設は、高さ22尺のコンクリート柱4本に940ワットの高圧ナトリウムランプ32基がついたもので、平均照度は195ルクス。6,000ワットを照らします。総事業費1,508万円をかけて整備されました。

この夜間照明施設は社会体育の充実を図るため年次計画で整備がすすめられているもので、今年度は東山代運動広場に設置される計画です。

黒川小ナイター施設の使用期間は4月1日から11月30日までで、使用時間は日没から午後9時30分まで。使用料は30分ごとに500円です。使用申し込みは黒川公民館（☎0001）で受け付けます。



●台風の影響で雨の中での点灯式となりました(9/18)

市は、「市民1人1スポーツ」を推進し、各町に体育指導委員を配置しています。あなたのまちの指導委員さんをご紹介します。スポーツのことなら気軽に声をかけてください。

●黒川地区(左から)

喜多 光さん(46) 小黒川
出口 貫二さん(50) 大黒川
山口 邦子さん(55) 塩屋

♥スポーツやレクリエーションに汗を流し、皆さんと楽しみましょう。

第8回正鶴会弓道選手権大会

男子麻生さん 女子大久保さんが優勝



伊万里正鶴会（松尾 豊会長、30人）主催の弓道選手権大会が9月16日、国見台弓道場で開催されました。毎年市外からの参加者が多く、今回も佐世保市や平戸市など県内外の12市町から112人が参加。的に向かって無心に矢を射る姿が見られました。

競技は、1回に矢を2本ずつ持って5回立つ5立10射で行われ、男子は麻生さん、女子は大久保さん、高校の部では古川さんが見事優勝しました。

成績は次のとおりです（敬称略）

- （男子）優勝 麻生信一（唐津） 2位 大塚 巧（唐津） 3位 橋村広光（鹿島）
（女子）優勝 大久保尚美（佐世保） 2位 采女 珠枝（有田） 3位 原 智子（唐津）
（高校生の部）優勝 古川英樹（唐津東） 2位 山下敦子（唐津東） 3位 永田 淳（唐津東）

皆さんよろしく!

あなたのまちの 体育指導委員です



啓成中学校の校章募集

新伊万里中学校の校名が「啓成中学校」と決まりました。

市は、この啓成中学校の校名にふさわしい「校章」を募集します。ふるってご応募ください。

- 応募資格 市内に居住する人
- 応募方法 官製はがきに、図案（形状、大きさは自由）と

その意味などを書き、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記してください。

- 応募締切 10月31日（水）
 - 応募先 市内立花台1-1-1 伊万里市教育委員会 総務課
- ※詳しいことは、上記総務課へ
(☎2111 内線456)

行政相談所開設

10月14日から20日の行政相談週間にあわせて、あなたの近くに気軽な相談相手「相談所」を開設します。

- 日時 10月17日（水）
10時～15時
- 会場 市役所市民相談室
- 行政相談委員
井手敏男さん、古賀儀七さん

松浦鉄道(MR) フォトコンテスト

松浦鉄道の駅や列車、車内の情景などを写真にした作品を募集します。

- テーマ 松浦鉄道の情景
- 部門 一般の部、ジュニアの部（小、中学生対象）
- 資格 誰でも応募できます
- 作品 自作、未発表の作品で、昨年11月以降に撮影したものなら何点でも応募可です。作品の裏面に、住所、氏名、

年齢、撮影場所、撮影年月日、タイトルを記入してください

- 締切り 11月30日（金）で、当日の消印があれば有効
- 注意事項 入賞作品についてはネガの提出が必要で、その著作権は主催者に帰属します
- 申し込み・問い合わせ先 佐世保市八幡町1-10 佐世保市役所内松浦鉄道自治体連絡協議会 (☎0956-24-1111)

乳幼児の医療費助成

乳幼児が入院したときは、医療費の一部助成制度があります。

- 対象 3歳未満児
(誕生日の月末まで)
 - 要件 扶養義務者の前年の所得税額の合計が12万円以下
 - 持参するもの 健康保険証、印鑑、領収書
- ※詳しいことは、福祉事務所婦人児童係へお尋ねください。
(☎2111 内線257)

10月は労働保険適用促進月間

労働者を1人でも雇用する事業主は、すべて労働保険（雇用保険・労災保険）に加入しなければなりません。

雇用保険とは、労働者が失業したとき、生活の安定を図るため一定の失業給付を行う制度です。
労災保険とは、労働者が業務上、または通勤途中の災害により負傷、疾病、死亡した場合、被災労働者、その遺族に対して災害補償を行う制度です。

シルバーエイジはまだまだ働き盛り

ゆたかなキャリアを事業に生かしてください。10月は「高齢者雇用促進月間」です。

陶磁器関係高齢者のための「企業説明会と合同求人選考会」を次の日程で開催します。

- 日時 10月31日（水）
 - 会場 伊万里職業安定所
- ※左欄の労働保険のこともあわせ、詳しいことは、伊万里職業安定所（ハローワーク伊万里）へお尋ねください (☎2131)

単身赴任者料理教室

— 手作りの味に挑戦 —

- 日時 10月18日、30日、11月15日の午後6時～8時
- 会場 中央公民館
- 対象者 市内に住居する単身赴任者
- 参加人員 25人（先着順）
- 参加料 2,000円（材料費）
- 締切り 10月11日（木）
- 申込み 電話かはがきで「市内松島町 中央公民館」へ
(☎7105)

公職選挙法で

政治家の酒食のもてなしはダメ!!

10月は実りの秋。市内各地で秋祭り(おくんち)が行われ、これまでの慣習としてお互いの家を訪ねて、ともにお祝いをしていました。しかし、政治家は、自宅に来た自分の選挙区内にある人(親族を除く)に対して酒食を提供することは、公職選挙法で禁止されています。

政治家とは、候補者、候補者となろうとする人、現に公職にある国会議員、県議会議員、市長、市議会議員などのことです。

また、日常生活のつきあいと思われるお祝いやお見舞いなども禁止されています。

市民みなさんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

国保の保険証が新しくなりました

国民健康保険の保険証の有効期限が9月30日まででしたので、新しい保険証を区長、駐在員さんを通じて配布しました。

まだ受け取っていない人は、至急、市民課保険給付係へ連絡してください。

(☎2111 内線222)

ゆとりある住生活へ 講演会とパネル展

ゆとりある住生活を推進するために「心のゆとり」と「住空間のゆとり」について講演会とパネル展を開催します。

【ゆとり'90講演会】

- 日 時 10月23日 9時半～
- 会 場 厚生年金休暇センター<講演>

- ①大宅弘海氏 広厳寺住職
「現代生活とゆとり」
- ②白砂剛二氏 長崎総科大教授
「農漁村にみる住空間のゆとりについて」

【ゆとりある住生活パネル展】

- 期 日 10月22日～30日
- 会 場 市役所市民ロビー

川内職業訓練短大 推薦入学募集

- 募集定員 機械系、電子・情報系システム…各若干名
- 応募資格 平成3年3月高等学校を卒業見込みの人で、学校長が責任をもって推薦できる人
- 願書受付 10月29日～11月12日
- 試験日 11月22日(木)
- 試験科目 面接、小テスト
- 受験料を 受験料…1万4,000円
入学金不要、授業料18万8,800円(年額)
- 問い合わせ先
鹿児島県川内市高城町2526
川内職業訓練短期大学校
(☎0996-22-2121)

今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

無料・秘密厳守

- 法律 4.18(木)
- 社会保険 5.12.19.26(金)
- 交通事故 9.23(火)
- 行政 17(水)
- 人権 2.16(火)
- 身障者 22(月)
- 青少年 25(木)
- 消費生活 1.8.15.22.29(月)
- 婦人就業 3.9(火)17.24.31(水)

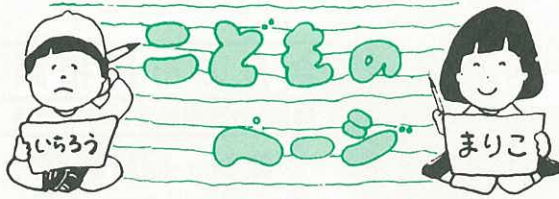
※県消費生活相談(弁護士相談)

17日(水)午後1時～3時

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎7867)へ

10月の市民会館行事

- 3日(水) 9時半と13時 500円
食品衛生者の再教育講習
- 5日(金) 12時半 無料
佐賀県産業安全衛生大会
- 9日(火) 19時 大人2,500円中高1,500円
北村英治オールスターズ
- 12日(金) 18時半 3,000円
豪華バラエティショー
- 14日(日) 13時40分 600円
親子アニメ映画
- 26日(金) 11時 無料
市戦没者追悼式
- 27日(土) 13時 無料
県郵便貯金自主研究会
- 28日(日) 13時 無料(坂井)
ピアノ・エレクトーン発表会
- 11月2日・3日・4日
県民ふるさとまつり
- 11月6日(火) 18時半 会員制
舞台劇「竜の子太郎」
- 11月7日(水) 18時半1,500円
イルカコンサート



統計グラフコンクール

やっぱりやめられないタバコ

自分たちのまち伊万里を統計グラフで表現し、ふるさとに親しもうと行われた統計グラフコンクールの審査会が9月7日、市役所で行われました。コンクールには小、中、高校の15校119人から58点の作品が出品されました。作品はどれも力作ばかりで、審査員からも「全体的にレベルの向上がみられる。子どもたちの関心が社会的な問題に向けられているのは大変喜ばしい」との講評がありました。



◎第四部特選
大久保希、古川薫さん(伊万里農林二年)の作品

準特選以上は次のとおりです。
(敬称略)

＜第1部＞(小学1～3年)

特選 毛利葉子(大川小3年)

準特選 川原しんじ、平山みつあき、浦山まさみ、川原そういちろう、牟田あやみ、幸松えみ

(滝野小1年)
永尾剛一(山代東小3年)

＜第2部＞(小学4～6年)

特選 松尾奈美、水田由理子、松園央子(伊万里小6年)

準特選 吉岡夏来、多久島三紗、池田正美(伊万里小6年)
加川智子(南波多小6年)

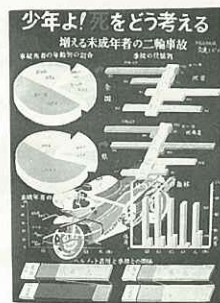
＜第3部＞(中学生)

特選 小松美和子(南波多中3年)

準特選 小松真由子、堀田未来、井手佳代子、山口加奈



◎第二部特選
松尾奈美さん、水田由理子さん、松園央子さん(伊万里小六年)の作品



◎第三部特選
小松美和子さん(南波多中三年)の作品

子、石井麻紀子、古賀裕美(松浦中2年)

＜第4部＞(高校生)

特選 大久保希、古川薫(伊農2年)

準特選 梅崎理香、池田美穂、草野直美(伊農2年)

小中学校夏季創作展

第26回市小・中学校夏季創作品展が9月7日から11日まで、伊万里玉屋で開催されました。

会場には、子どもたちが夏休みに一生懸命に作り上げた工作や図画、習字など、小・中学校26校から1,420点の作品と、教職員の作品36点が展示され、訪れた家族連れや買い物途中の人たちは、自分の子どもの作品や同級生の作品を手にとり、熱心ながめていました。



◎家族連れや子どもたちが会場を訪れ、熱心に見て回っていました。